

『物流eカレッジ』試験対策講座
ビジネスキャリア検定試験
ロジスティクス管理・オペレーションの
ご紹介

株式会社N X総合研究所

■ NX総研『物流eカレッジ』試験対策講座とは

「優秀な人材を育てたい！」人材教育はいつの時代にも企業にとって最重要な命題の1つです。しかしながら、人材教育のための体制を築くことが難しく、現場でのOJTに頼らざるを得ない状況が多く見受けられます。その背景には「教育に割く時間がない」「教育に掛ける金銭的余裕がない」「教師となる人材が少ない」といったさまざまな問題があります。

そういった悩みにお応えするのが、NX総合研究所がご提供する、「**NX総研『物流eカレッジ』試験対策講座**」です。

物流活動全般に関する基礎的な知識を、eラーニングの問題を通して、手軽に・安価に・効率的に、身につけることができます。

入社前教育、自分自身のスキルアップ、社内昇格・昇進の基準制度として・・・など、さまざまシーンでご活用ください。

NX総合研究所の物流コンサルタントが、「ここがポイント！」と思う要点を問題に盛り込みロジスティクスを勉強するうえでの糸口を掴んでいただくことができます。

■ eラーニングってなに？

eラーニングは、インターネットを活用した双方向型のオンライン教育。
時間や場所の制約を受けることがないので、集合研修に比べ、柔軟性が高く低コストでできるというメリットがあります。

**NX総研『物流eカレッジ』試験対策講座は、テキストを学習し、eラーニングで問題を解きながら理解を深める
「教材テキスト・eラーニング併用型」です。**



インターネットに繋がる環境さえ整ってれば
自由に自分のペースで学習可能！

テキストで学習し・・・

eラーニングで練習問題にチャレンジ！

テキスト学習だけではなかなか身に付きづらい知識も、
eラーニングで練習問題に取り組むことで、効率的に習得することができます。

- * 学習の場所や時間を選ばず、個人のスケジュールに合わせて自宅やオフィスで学習できます。
- * 繰り返し何度も問題にチャレンジでき、復習としても活用できます。
- * 受講者の学習の進捗度を一括管理できます。

■ビジネス・キャリア検定試験ってなに？

ビジネス・パーソンを対象に実務能力を客観的に評価する、唯一の体系的な公的資格試験

- ビジネス・キャリア検定試験は、仕事のできる人材（幅広い専門知識、能力を活用して期待される成果や目標を達成できる人材）に求められる実務能力を問う公的資格試験（※）です。
- 企業では社員の実務能力の客観的な評価や人材開発等に、また、ビジネス・パーソンや求職者にとっては、昇進・昇格や就職に向けた公的資格の1つとして活用できます。

※中央職業能力開発協会が実施する職業能力検定（<http://www.javada.or.jp/jigyoin/gino/business/index.html>）

分野	部門	レベル	
		3級	2級
ロジスティクス	ロジスティクス管理	<ul style="list-style-type: none">・ロジスティクス管理の概要・在庫、システム・コスト管理の概要・ロジスティクス情報システムの概要	<ul style="list-style-type: none">・ロジスティクス管理の体系・在庫、システム・コスト管理・ロジスティクス情報システム
	ロジスティクス・オペレーション	<ul style="list-style-type: none">・輸送包装、荷役、保管の概要・輸送の概要・約款と物流保険の概要、関連法規、JIS	<ul style="list-style-type: none">・輸送包装とユニットロード・物流センターシステム・輸配送システム

【3級】対象：主に新任者から係長、ラインのリーダーなどを目指す方

担当職務全般に関して押さえておくべき原理・原則や幅広い専門知識が体系的に習得できることをねらいとしています。

【2級】対象：主に課長、マネージャーなどを目指す方

3級レベルの原理・原則や専門知識を習得していることを前提に、当該部署の責任者として求められる総合的な専門知識、さらにビジネスの実務で直面する様々な課題を主体的に解決するための対策を計画・実施・評価する際のポイントや留意点を習得することをねらいとしています。

■ビジネス・キャリア検定試験ロジスティクス管理・オペレーション概要

ビジネス・キャリア検定試験の標準テキストを教材とし、物流全般の知識を体系的に学習できる講座です。ビジネス・キャリア検定試験を受験される方のみならず、物流知識全般を学びたい方におすすめの講座です。

● ロジスティクス管理3級コース

自社の取り扱う製品・サービスに関する商品知識を元に、不特定または特定の顧客に対して販売活動を行う仕事を担当するうえで必要となる専門的知識を学ぶコースです。

ロジスティクスは、物流と言われているモノの保管、輸送のみならず、企業の市場へのモノの供給や回収を指し、企業におけるロジスティクス活動にはロジスティクス管理（企画・実施・統制）が必要不可欠となります。

ロジスティクス管理3級コース			
第1章 物流の概念と物流管理	第1節 物流の基礎 第2節 物流管理の基礎 第3節 物流と関連組織のかかわり 第4節 物流と労働環境	第5章 在庫管理	第1節 在庫管理の目的 第2節 在庫管理手法 第3節 適正在庫量の決定 第4節 在庫分析 第5節 棚卸
第2章 物流サービス管理	第1節 物流サービスの基本概念 第2節 物流サービス管理のステップ 第3節 物流における品質管理	第6章 物流コスト管理	第1節 物流コスト管理の基礎知識 第2節 委託料金の概要と運賃料金の体系 第3節 物流コストの計算方法 第4節 物流におけるコスト・トレードオフ
第3章 物流政策と関連法規	第1節 わが国の物流政策の動向 第2節 物流とコンプライアンス 第3節 物流活動にかかわる各種法律の基礎知識	第7章 ロジスティクス情報システムの基礎	第1節 ロジスティクス情報システムの目的と特徴 第2節 基幹システムとロジスティクス情報システムの関連 第3節 ロジスティクス情報システム設計の基本 第4節 自動認識技術の種類と特徴
第4章 物流システム管理	第1節 物流システムの基礎知識 第2節 物流システムの代表例 第3節 物流データ分析 第4節 物流拠点設定 第5節 委託先管理 第6節 物流システムの効率化 第7節 国際物流	第8章 業務別ロジスティクス情報システム	第1節 受注処理システムの基礎知識 第2節 発注処理システムの基礎知識 第3節 倉庫管理システムの基礎知識 第4節 輸配送管理システムの基礎知識

● ロジスティクス・オペレーション3級コース

物流における倉庫業務や輸配送にかかわる仕事を担当するうえで、必要となる専門的知識を学ぶコースです。
 ロジスティクス・オペレーションの仕事は「荷役・保管」「流通加工・包装」「輸配送管理」の3つの業務に大きく分けることができます。

ロジスティクス・オペレーション3級コース			
第1章 包装	第1節 包装の定義 第2節 包装の分類 第3節 包装の目的 第4節 包装貨物の荷扱い指示マーク 第5節 包装材料および容器の種類と特性	第6章 物流拠点の基礎知識	第1節 物流拠点業務の概念 第2節 物流拠点のタイプ 第3節 物流センターの物件選定のポイント 第4節 物流センターシステムの計画
第2章 ユニットロードシステム	第1節 ユニットロードシステムの基礎知識 第2節 パレット 第3節 コンテナ	第7章 輸送	第1節 輸送の概念と役割 第2節 物流環境の変化と輸送 第3節 輸送技術の発展 第4節 各種輸送機関と運賃料金
第3章 荷役・MH	第1節 荷役・MHの概念 第2節 荷役・MHの役割 第3節 MHの合理化	第8章 輸配送システム	第1節 輸配送システムの基礎知識 第2節 配車業務と運行管理
第4章 保管	第1節 保管の概念 第2節 倉庫の種類・機能・役割と料金	第9章 国際輸送	第1節 貿易と物流 第2節 海上輸送 第3節 航空輸送 第4節 国際複合輸送
第5章 荷役機器および保管機器	第1節 荷役機器 第2節 保管機器	第10章 約款と物流保険の概要・関連法規・関連JIS	第1節 約款と物流保険 第2節 物流活動にかかわる関連法規の基礎知識 第3節 物流および包装関連JIS

● ロジスティクス管理2級コース

専門知識を応用・活用し、ロジスティクスの概念を把握したうえで、ロジスティクス管理（企画・実施・統制）業務、在庫管理業務、物流システムの設計・改善とオペレーション管理業務、物流コスト管理業務、ロジスティクス情報システムの設計・活用業務を推進するための適切な判断・処理に必要な知識を学ぶコースです。

ロジスティクス管理2級コース			
第1章 企業経営とロジスティクス管理	第1節 経営におけるロジスティクスの位置づけ 第2節 ロジスティクス管理サイクル 第3節 ロジスティクス管理の組織	第8章 物流コスト管理	第1節 物流原価と予算管理 第2節 物流ABC 第3節 棚卸資産 第4節 物流採算分析
第2章 ロジスティクス統制	第1節 ロジスティクスとリスクマネジメント 第2節 物流品質管理 第3節 ロジスティクス評価指標 第4節 ロジスティクス監査		第9章 ロジスティクス情報システムと情報通信技術
第3章 物流サービス管理	第1節 物流サービスの構成要素 第2節 物流サービス管理サイクル	第10章 ロジスティクス情報システム開発	第1節 ロジスティクス情報システムの概要 第2節 受注処理システム 第3節 購買・発注処理システム 第4節 在庫管理システム 第5節 倉庫管理システム 第6節 輸配送管理システム 第7節 SCMのための情報システム 第8節 物流分析・シミュレーションシステム
第4章 ロジスティクスと環境問題	第1節 ロジスティクスと環境問題のかかわり 第2節 輸送と環境問題 第3節 その他の環境規制とその動向		
第5章 物流に関する政策	第1節 わが国の物流政策 第2節 諸外国の物流政策		
第6章 在庫管理	第1節 在庫管理方式の種類 第2節 需要予測 第3節 在庫分析手法		
第7章 物流システム管理	第1節 企業間物流システム 第2節 物流拠点の計画 第3節 輸送モードの選定 第4節 物流システムの開発 第5節 委託先管理 第6節 物流拠点の業務改善	第11章 国際物流における貿易取引と情報システム	第1節 輸出入業務システム 第2節 輸出入情報システム 第3節 国際貨物管理システム


● ロジスティクス・オペレーション2級コース

専門知識を応用・活用し、物流における包装、ユニットロード・システムについて理解したうえで環境問題へ配慮し、また、物流拠点のレイアウトやオペレーションの設計・管理・運営、輸送機関、配送システム、国際輸送等について理解し、適切な判断・処理で業務を推進するために必要となる知識を学ぶコースです。

ロジスティクス・オペレーション2級コース			
第1章 輸送包装の適正化・標準化	第1節 輸送包装の適正化	第6章 輸送機関の特性と選択	第1節 輸送機関の特性
	第2節 物流機器と包装モジュール		第2節 輸送機関の選択
第2章 輸送包装設計と輸送包装技法	第3節 包装貨物試験の種類	第7章 輸配送システムの構築	第1節 輸配送システムの基本設計
	第4節 データキャリア		第2節 輸配送計画のためのツール
第3章 代表的なユニットロードシステム	第1節 輸送包装設計	第8章 国際輸送	第3節 共同配送
	第2節 輸送包装技法		第4節 特殊輸送
第4章 物流拠点計画	第1節 一貫パレチゼーション	第9章 社会への適合	第1節 国際輸送に関する諸条約・諸規定
	第2節 コンテナリゼーション		第2節 海上輸送
第5章 物流センターの管理と運営	第1節 基本分析項目	第9章 社会への適合	第3節 航空輸送
	第2節 物流拠点のレイアウト計画		第4節 国際複合輸送
第5章 物流センターの管理と運営	第3節 オペレーション計画	第9章 社会への適合	第5節 リスクマネジメントと貨物保険
	第4節 機械化・自動化		第1節 環境問題とモーダルシフト
第5章 物流センターの管理と運営	第1節 品質管理手法	第9章 社会への適合	第2節 企業の社会的責任
	第2節 作業改善の分析手法		
第5章 物流センターの管理と運営	第3節 コスト分析手法	第9章 社会への適合	
	第4節 荷役作業の安全		

■ 商品情報

◆ビジネス・キャリア検定試験 ロジスティクス管理、ロジスティクス・オペレーション

受講期間	4ヶ月（120日）	
開催期	お客様のご希望日に受講を開始していただけます。お申し込みは受講開始希望日の10営業日前（土日・祝日を除く）までをお願いいたします。	
受講コース	ロジスティクス管理3級コース / ロジスティクス・オペレーション3級コース ロジスティクス管理2級コース / ロジスティクス・オペレーション2級コース	
問題出題数	練習問題 約100問（各章ごとに出題） ※コース毎に問題数は異なります。	
受講料	テキストなし	¥20,500/1名・1コース（税込） 受講料 【対象】既にテキストを持っている方
	テキスト込み	¥23,500/1名・1コース（税込） テキスト代・受講料・送料
※管理者を設定する場合、管理者1ID発行につき、¥5,000（税込）を申し受けます。		
レベル	3級： 基礎・新任者・リーダー / 2級： 応用・課長・マネージャー	
教材	ビジネス・キャリア検定試験 標準テキスト 第3版 発売元 社会保険研究所 中央職業能力開発協会 編 ・ロジスティクス管理 3級/2級 【監修】苦瀬 博仁・梶田 ひかる ・ロジスティクス・オペレーション 3級/2級 【監修】苦瀬 博仁・坂 直登	
動作推奨環境	■ パソコン Windows® 【OS】 Windows® 11 64bit Windows® 10 32bitまたは64bit 日本語版 【ブラウザ】 Edge 最新版 Firefox 最新版 Chrome 最新版 Macintosh® 【OS】 macOS12以上 日本語版 【ブラウザ】 Safari 最新版 Firefox 最新版 Chrome 最新版 【モニター】 解像度1024 x768、16ビット以上を表示可能なカラーモニター ■ スマートフォン/タブレット ※成績管理者は、パソコンでのご利用となります。 【OS】 iPhone/iPad: iOS 16以上、iPadOS16以上 Android: Android OS 10.0以上 【ブラウザ】 iOSはSafari最新版 AndroidはChrome最新版	



■お申し込みから検定まで

N X 総研HPから
お申し込み

テキスト
お届け

テキスト
学習

練習問題を繰り返し解く

修了証
発行

試験に
トライ!

ビジネス・キャリア検定試験
対象講座

◆ 総合的知識で実務能力を客観的に評価する
ロジスティクス分野に関する総合的知識と実務能力を評価します。「基礎・初級に特化した知識を身に付けたい」といった希望に応えるための初級検定のビジネス・キャリア検定試験が対象です。検定試験合格後にポイントを獲得して学習できるeラーニングと試験対策講座が受講可能な合格特典をご用意しています。

※ 試験対策講座はロジスティクス管理3級とロジスティクス・オペレーション3級についてのみ実施しています。

eラーニング

ロジスティクス管理 3級コース

- ロジスティクス管理の概要
- 生産、システム、コスト管理の概要
- 物流システムAの概要

詳しくはこちら

ロジスティクス管理 2級コース

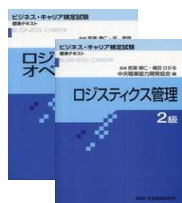
- ロジスティクス管理の概要
- 生産、システム、コスト管理の概要
- 物流システムAの概要

詳しくはこちら

ロジスティクス・オペレーション 3級コース

- 輸送経路、卸付、保管の概要
- 船積の概要
- 保税と輸送物の概要、陸揚、倉庫、IT

詳しくはこちら



テキスト込みでのお申込みの場合は、受講開始日の2営業日前までにテキストをお届けいたします。



テキストでの学習を始めてください。

ロジスティクス・オペレーション3級 練習問題

第 1 章
「包装」

- / 7

データ送信が完了しました。一括判定する前にコンテンツを確認すると結果データが保存されません。必ずデータ送信が完了してから判定してください。

6/7点 正解率 85% 合格

問題一覧

Q1 正解 Q2 正解 Q3 正解 Q4 正解
Q5 正解 Q6 正解 Q7 不正解

[おめでとうございます 合格です]
×ボタンを押してウィンドウを閉じ、お戻りください。
もう1度問題にチャレンジする場合も、×ボタンを押して1度ウィンドウを閉じ、再度練習問題を開いてください。
※問題番号をクリックし問題ページに戻り、解説ボタンをクリックすると、解説を見ることができます。

閉じる

ロジスティクス・オペレーション3級 練習問題

第1章 第1節 包装の定義

【問題1】

下記の文章の空欄に当てはまるものとして、適切な選択肢を選びなさい。

JIS Z 0108で定義される「包装」の内、個装とは(①)の包装のことであり、外装とは(②)の包装のことであり、また、内装とは(③)の包装である。

①物品別 ②物流作業単位 ③販売用 ④物流作業単位 ⑤
 ⑥個装と外装の中間 ⑦個装と外装の中間
 ⑧ディスプレイ ⑨保管用 ⑩消費者向け ⑪輸送用 ⑫保
 ⑬輸送用 ⑭保管用 ⑮消費用

次へ

1 / 7



テキストで学習したことを確認しながらeラーニングの練習問題に取り組んでみてください。自由に自分のペースで学習することができます。

eラーニング



eラーニングの練習問題の各章を8割以上正解すると、修了証がPC、スマートフォンで出力できます。



勉強の成果を試験本番で発揮!

■お申し込みの流れ

STEP 1. NX総研ホームページよりお申し込み

NX総研ホームページのお申し込みフォームより、必要事項（法人申込：団体名・部署名・代表者氏名・住所・電話番号、受講開始日、受講者情報、受講コースなど、個人申込：氏名・住所・電話番号、開始日、受講コースなど）をご記入のうえお申し込みいただきます。

STEP 2. 事務局より確認メール送付

事務局からお申込書受理の確認メールをお送りします。

STEP 3. ご請求書送付

お申込みが完了しましたら、メールでご請求書（PDF）をダウンロードするURLをお知らせいたします。指定期日までにご入金をお願いいたします。

STEP 4. テキストお届け ※テキスト込みでお申込みの場合

ご入金確認後、ご指定いただいたご住所へ、受講開始日の2営業日前までにテキストを送付いたします。お手元にテキストが届いたらさっそく学習を始めていただけます。

STEP 5. ID・パスワードの発行

受講者ご本人様宛に、メールでID・パスワードを、受講開始日の2営業日前頃にご連絡いたします。受講開始日が来たら、ID・パスワードを使ってeラーニングシステムにログインし、eラーニング学習を開始していただけます。

【ご注意】 本講座は本試験とは異なりますので、本試験を受験される方は、別途、中央職業能力開発協会にお申し込みが必要となります。

お問い合わせ窓口

NX総研 物流 eカレッジ事務局
メールアドレス：lz_ed_learning@nx-soken.co.jp

■ 受講の流れ

STEP 1. テキストで学習

テキスト込みでのお申込みの場合、お手元にテキストが届いたら、さっそく学習を始めていただけます。
各章ごとにテキスト学習⇒eラーニング講座の順で受講を進める、テキストを最後まで学習してからまとめてeラーニング講座を受講する等、お好みの受講スタイルで学習していただけます。

第1節 経営におけるロジスティクスの位置づけ

学習のポイント

- ④情報技術革新への対応
- ⑤企業の社会的責任と環境対応

変化の激しい消費者動向に対応体制から、市場ニーズを起点としない。このためには、生産も変革することが要求される。そして、競争優位な事業ユニティ資本投下によるビジネス展開と

④情報技術革新への対応
⑤企業の社会的責任と環境対応

変化の激しい消費者動向に対応体制から、市場ニーズを起点としない。このためには、生産も変革することが要求される。そして、競争優位な事業ユニティ資本投下によるビジネス展開と

第1節 物流の基礎

学習のポイント

- ◆物流は流通のうちモノの移動と保管を統合した概念である。企業の物流は、輸送・保管・荷役・包装・流通加工から構成される。
- ◆企業は経営環境の変化に対応し、物流の管理機能を拡大してきている。調達・生産・販売を含めたモノの供給を管理しようとするのがロジスティクスであり、それを取引先まで広げたものがサプライチェーン・ロジスティクスである。

広域な市場を対象にモノを効率的に販売するためには、双方のコストの和が低くなるように、倉庫の数と

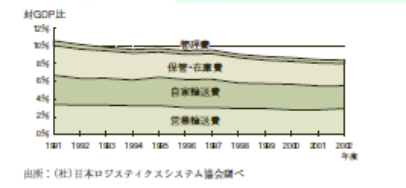
第4節

どこに拠点を設け、どのようなみを構築し、そのしくみのうえで理することが、物流管理である。

(2) 物流の重要性

企業はモノやサービスを提供し立っている。モノを販売する売上上げを得ることはできない。物動なのである。そのような企業のさい。→第6章

国という観点でも、物流は経済日本における真全体としての物(社)日本ロジスティクスシステム委1-1-1



第1節 輸送包装の適正化

学習のポイント

- ◆適正包装という言葉が意味する内容を確実に把握する。
- ◆不適切な荷扱いはどのような荷扱いかを認識するとともに、適正な荷扱いの判断方法を把握する。

保護することを第一とし、さらには作業のしやすさなどに重点を置いた。一方の消費者包装は、最終消費者の手に力点を置いて開発された包装で包装容積比(内容物の容積と包装の容積との比)や、最終消費者の使い勝手および環境に留意して開発されている。このため2つの包装のコンセプトは異なる。消費者包装された物品は、そのま

第1節 包装の定義

学習のポイント

- ◆「包装」「包装」「内装」「外装」という言葉の意味を理解する。
- ◆「内装」という言葉の定義は、対象製品の業界によって異なった意味を持っていることを理解する。

包装とは、製品個別の包装のことでの包装から、大きいものでは冷蔵庫での包装である。

外装とは、物流作業単位の包装のことであり、段ボール箱や袋、樽などが、箱などに入れてロープなどで結束とになっている。

また、冷蔵庫や冷凍庫などの包装は、このように包装は包装であって外装とは、製品個別の包装のことである。菓子箱や雑貨などの業界では、いくつもの包装をまとめて別の容器に収納し、中間の容器をより大型の容器に入れて発送している。この場合、内装は包装の外側に置かれることになる。→図表1-1-1

ところが家電品などの業界では、付属部品を1つにまとめて製品の内部に収納したものを包装と呼んでいる。たとえば電子レンジの包装の場合、ターンテーブルなどの付属部品を1つにまとめて付属品ケースに収納し、付属品ケースをオープン内に収納するのだが、この付属品ケースのことを内装と呼んでいるのである。この場合、内装は包装の内側に置

包装という言葉は、JIS Z 0108で次のように定義されている。

包装(packaging)
物品の輸送・保管・取引・使用などに当たって、その価値及び状態を維持するために適切な材料、容器などに物品を収納すること及びそれらを施す技術、又は施した状態。これを包装、内装及び外装の3種類に大別する。パッケージングともいう。

この定義のうち内装、内装、外装については、さらに詳細な定義がなされている。

内装 (Individual packaging)
物品個々の包装で、物品の価値を高めるため、又は物品個々を保護するために適切な材料、容器などを物品に施す技術、又は施した状態。又、商品として表示などの情報伝達の媒体にすることもできる。

STEP 2. ログイン

『物流eカレッジ』のログイン画面にアクセスし、ID・パスワードを使ってログインします。



The screenshot shows the login page of the 'Logistics e-Campus' system. At the top right, there is a language dropdown menu set to '日本語'. The main heading is 'ログイン'. Below it, there is a '学習画面ログイン' (Login to Learning Screen) section with two input fields for 'ログインID' (Login ID) and 'パスワード' (Password), and a 'ログイン' (Login) button.



The screenshot shows the user's home page after logging in. The navigation bar includes 'HOME', '学習' (Learning), '最近見た教材' (Recently viewed materials), '過去の受講講座' (Past courses), and '設定' (Settings). The main content area is titled 'HOME' and features three sections: '学習状況' (Learning Status) with a '期限切れ間近' (Near expiration) warning, '受講中' (Currently enrolled) section, and '未受講 (4)' (Not enrolled (4)) section. The right sidebar shows the user's 'プロフィール' (Profile) with the name '総研 太郎' and affiliation 'LMS管理グループ'.

STEP 3. 練習問題を解く

章ごとに練習問題が設けられています。第1章から、もしくは得意な章からなど、自由に取り組んでいただけます。

ロジスティクス・オペレーション3級 練習問題

第 1 章

「包装」

- / 7

修了証

ロジスティクス・オペレーション3級 練習問題

第1章 第1節 包装の定義

【問題1】

下記の文章の空欄に当てはまるものとして、適切な選択肢を選びなさい。

JIS Z 0108で定義される「包装」の内、個装とは（ ① ）の包装のことであり、外装とは（ ② ）の包装のことである。また、内装とは（ ③ ）の包装である。

①物品個別 ②物流作業単位
 ③個装と外装の間

①販売用 ②物流作業単位 ③
 ④個装と外装の間

①ディスプレイ用 ②保管用 ③消費者向け ④輸送用 ⑤保管用

次へ

1 / 7

ロジスティクス・オペレーション 3級

教材

教材・テスト	学習状況	進捗率・得点率	進捗・観高点
第1章「包装」	合格	7/7点	初回:0点 最高:7点 最終:0点
第2章「ユニットロードシステム」	合格	15/15点	初回:15点 最高:15点 最終:15点
第3章「荷役・MH」	合格	8/8点	初回:8点 最高:8点 最終:8点
第4章「保管」	合格	8/8点	初回:8点 最高:8点 最終:8点
第5章「荷役機器および保管機器」	合格	21/21点	初回:21点 最高:21点 最終:21点
第6章「物流拠点の基礎知識」	合格	7/7点	初回:7点 最高:7点 最終:7点

データ送信が完了しました。

ロジスティクス・オペレーション3級 練習問題

※一括判定後すぐにコンテンツを開くと結果データが保存されません。必ずデータ送信が完了してから開いてください。

1/7点 正解率 14% 不合格

問題一覧

Q1 不正解 Q2 不正解 Q3 正解 Q4 不正解

Q5 不正解 Q6 不正解 Q7 不正解

[残念 不合格です]
 ×ボタンを押してウィンドウを閉じ、お戻りください。
 もう1度問題にチャレンジする場合も、×ボタンを押し1度ウィンドウを閉じ、再度練習問題を開いてください。
 ※問題番号をクリックし問題ページに戻り、解説ボタンをクリックすると、解説を見ることができます。

閉じる

データ送信が完了しました。

正解

<解説>

【正解】
強制力をもたない

【解説】

①設問のポイント

荷扱い指示マーク（通称、ケアマーク）は、荷扱い作業を行うものに対し、対象製品がどのような特性をもって、どのように荷扱いすべきかを直観的に判断してもらうため、図を主体として作成したマークで、短い言葉で注記するものもある。マークは、それを利用する作業者が認識し、さらに作業者が注意意図に富んでいる場合、文字情報よりも指示効果ははるかに高い。ケアマークが守られない理由はいくつか存在するが、主要な理由は以下のようなものである。理由の第1は、JISは工業標準であり、守らなかったからといって罰則規定はない。理由の第2は、すべての作業者がマークの意味を知っているわけではない。第3の理由は、ケアマークの指示に従って作業を行えば手間も時間もかかる。このほかにもいくつか理由はあるが、ケアマークを通信するのは禁物である。

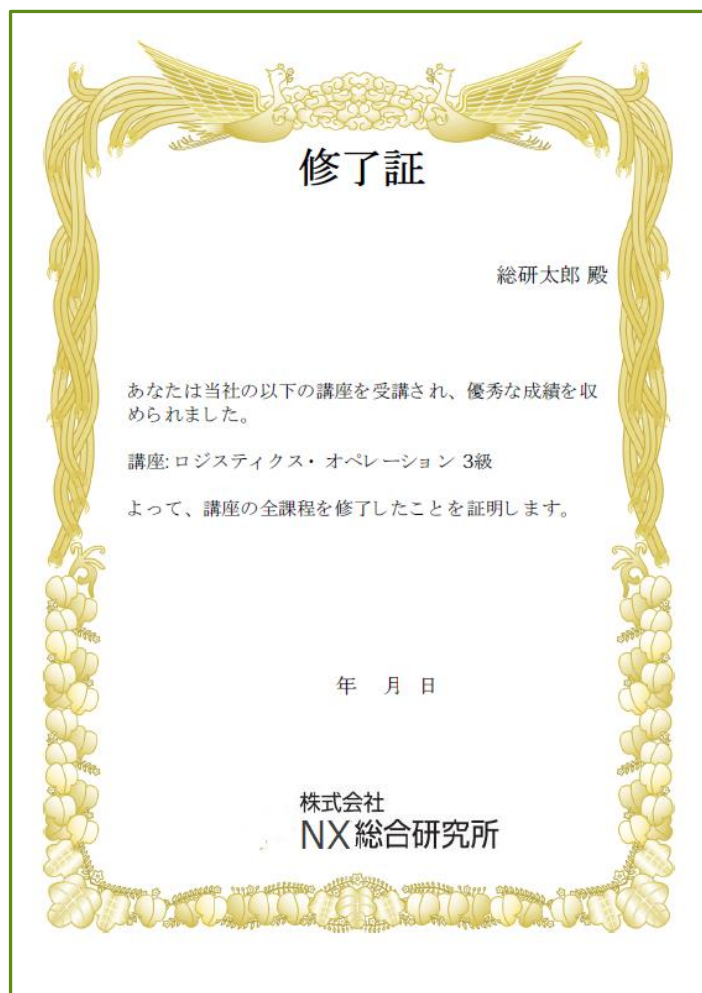
②参考文献
テキスト pp.12-13

戻る 次へ

図表1-4-1 荷扱い指示マーク

STEP 4. 修了証の発行

練習問題の各章を8割以上正解すると、受講期間中、修了証がPCまたはスマートフォンの画面より出力できます。
印刷した修了証は、完了証明書等にご活用ください。



■ 携帯端末からの利用について

NX総研『物流eカレッジ』試験対策講座は、
PCからだけでなく、スマートフォンからも受講可能です！

インターネットに繋がる環境さえ整ってれば自由に自分のペースで学習できます！

The collage features several overlapping screenshots from different mobile devices:

- Top Left (iPhone):** Home screen of the 'Web Learning System' with a 'Home' button and a notification about password updates.
- Top Middle (iPhone):** A lesson page titled '＜解説＞【正解】' with multiple-choice options (i, ii, iii) and a detailed explanation of packaging containers.
- Top Right (iPad):** A course overview page for 'ロジスティクス・オペレーション' (Logistics Operation) showing lesson progress.
- Middle Left (iPhone):** A lesson page with a diagram of a box being packed, showing '内装' (inner packaging) and '外装' (outer packaging).
- Middle Center (Android):** A progress dashboard showing '3級 練習問題' (Level 3 Practice Problems) with a progress bar and a list of questions (Q1-Q7).
- Middle Right (iPad):** A lesson page with a diagram of a crane lifting a load, showing options for crane types (空中クレーン, 地上クレーン, etc.).
- Bottom Left (iPhone):** A lesson page with a diagram of a crane, showing a question about crane types.
- Bottom Right (iPad):** A lesson page with a diagram of a crane, showing a question about crane types.

■ 成績管理

法人申込の場合、管理者を設定頂くと、受講者の進捗状況、成績が一覧でご覧いただけます。

講座

ダウンロード

講座名: ビジネス・キャリア検定試験 > ロジスティクス・オペレーション 3級 > ロジスティクス・オペレー... アカウント: 有効のみ

割り当て: 講座を割り当てられている人のみ表示 教材も表示 表示件数: 20

検索

1 - 2件目を表示 (全2件)

部門名	部署名	受講者番号	受講者名	状態	進捗	完了日時
			2部	進捗中	0/11	
			3部	完了	11/11	2017-08

進捗: 0/11 受講期間: 期限なし

教材・テスト	学習状況	進捗率・確点率	進捗・最高点	最終学習日	閲覧回数	合計時間
第1章「包装」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第2章「ユニットロードシステム」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第3章「荷役・MH」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第4章「保管」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第5章「荷役情報および保管情報」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第6章「物流拠点の基礎知識」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第7章「輸送」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			
第8章「輸配送システム」	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点			

完了 進捗: 11/11 受講期間: 期限なし

教材・テスト	学習状況	進捗率・確点率	進捗・最高点	最終学習日	閲覧回数	合計時間
第1章「包装」	合格	7/7点	初回: 0点 最高: 7点 最終: 0点	2017-08	3	
第2章「ユニットロードシステム」	合格	15/15点	初回: 15点 最高: 15点 最終: 15点	2017-08	1	
第3章「荷役・MH」	合格	8/8点	初回: 8点 最高: 8点 最終: 8点	2017-08	1	
第4章「保管」	合格	8/8点	初回: 8点 最高: 8点 最終: 8点	2017-08	1	
第5章「荷役情報および保管情報」	合格	21/21点	初回: 21点 最高: 21点 最終: 21点	2017-08	1	
第6章「物流拠点の基礎知識」	合格	7/7点	初回: 7点 最高: 7点 最終: 7点	2017-08	1	
第7章「輸送」	合格	14/14点	初回: 14点 最高: 14点 最終: 14点	2017-08	1	
第8章「輸配送システム」	合格	5/5点	初回: 5点 最高: 5点 最終: 5点	2017-08	1	
第9章「国際輸送」	合格	10/10点	初回: 10点 最高: 10点 最終: 10点	2017-08	1	
第10章「約款と物流保険の概要・緊運法規・緊運IS」	合格	10/10点	初回: 10点 最高: 10点 最終: 10点	2017-08	1	
ロジスティクス・オペレーション 3級 アンケート	未実施	0/0	初回: 0点 最高: 0点 最終: 0点	2017-08	1	

